

浦島伝説

令和7年4月18日

第2号

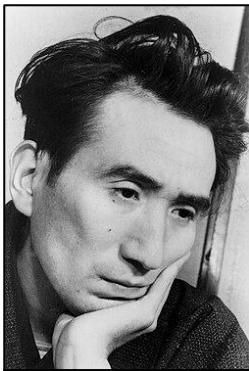


文化庁令和7年度 舞台芸術等総合支援事業

舞台芸術鑑賞（演劇「走れメロス」）

昨年度に引き続き、詫間中学校は今年度も文化庁による舞台芸術鑑賞が実現することになりました。とても有難いことですね。昨年のミュージカル「ノートルダム物語」に続き、今年は演劇公演です。

東京演劇アンサンブルによる演目は「走れメロス」です。



太宰 治(38歳)

「メロスは激怒した」で始まる小説「走れメロス」は太宰 治（だざい おさむ）の短編小説です。中学校2年生の国語の教科書にも載っている有名な小説です。

主人公「メロス」とその親友「セリヌンティウス」、「暴虐な王様」が主な登場人物です。物語のなかで「メロス」がどのように心を成長させていかに注目です。

太宰治は青森県有数の地主の家に生まれました。有名な作品には、「斜陽」や「人間失格」などがあります。

公演は6月17日（火）の午前中を予定しています。小説と演劇では、どのような違いがあるか当日が楽しみですね。1・2年生にとっては国語の予習に、3年生にとっては、習ったときの記憶がよみがえってくることでしょう。

そこで、6月の本公演に向けて劇団による事前のワークショップを5月9日（金）の午前してくれることが決定しました。全校生を対象としたワークショップを50分と、さらにそれとは別に人数を限定したワークショップを50分してくれます。その人数は30人程度です。

しかし、その日は中間テスト（5月12日、13日）の前であるため、2つ目のワークショップについては、保護者の同意のものとの希望者対象といたします。希望者多数の場合は、3年生、2年生、1年生の順に優先いたします。基本として、その時間帯は中間テストに向けて自学の時間にする予定です。希望者は下記の申し込みを記入し担任の先生に提出してください。〆切りは、5月2日（金）とします。

----- 切り取り線 -----

5月9日（金）3時間目

東京演劇アンサンブル

選抜「演劇ワークショップ」参加希望届け

〆切 5月2日（金）() 年 () 組 生徒氏名 ()
保護者氏名 ()

印 ()

